

(別紙4(2))

事業所名: グループホーム さくらはうす

目標達成計画

作成日: 令和 元年 12月 11日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	6 (5)	・身体拘束をしないケアの実施 ・やむを得ない場合の手続きや記録の充実	・身体拘束に必要な書式や記録の充実 ・職員の研修会への参加	・「身体拘束はしない」を原則としつつも、安全面で必要となった場合の適切な使用や記録等の充実を図る。 ・社内外への研修会へ参加し、職員の理解とスキルアップを図っていく。	24ヶ月
2	35 (13)	・風水害訓練の実施 ・ハザードマップの提示 ・入居者用の個人情報一覧の作成	2回/年の避難訓練とは別に風水害訓練を実施する。	・地震想定訓練や非常食を使用した炊き出し訓練等を実施していく。 ・ホーム内にハザードマップの提示 ・入居者様の写真付きの個人情報の作成	36ヶ月
3			地域住民・消防団の参加の上、避難訓練を行う。	支所へ避難訓練届けを提出し、参加を依頼する。 訓練を通して消防団との連携を図る	36ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。